

令和7年度 神戸市立横尾中学校 学校経営ビジョン

◎神戸の教育理念

「人は 人によって 人になる」

◎神戸の目指す人間像

「心豊かに たくましく生きる人間」

◎第4期神戸市教育振興基本計画

- ①子供が主役のこれからの学び
- ②一人ひとりに応じたきめ細かな支援
- ③安心・安全で過ごしやすい環境づくり
- ④子供に向き合い寄り添える学校づくり
- ⑤地域とともにつくる開かれた学校

【目指す学校像】

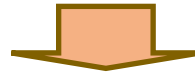
- ◎信頼される学校
- ◎明るい学校(凡事徹底、安心・安全の環境づくり)
- ◎楽しい学校(学力のつく授業改善、生徒主体の教育活動)

校訓:「たくましい人 たすけあう人 かんがえる人」

☆日常指針: 才はよう:親愛の心 アリがとう:感謝の心 シつれい:尊敬の心 スみません:反省の心

☆教育努力目標

- ◎個に応じたきめ細かな指導
 - 「個別最適な学びと協働的な学びの充実」を実現する授業改革
- ◎明るいあいさつができ、地域と共に育ち、楽しくけじめある学校づくり
- ◎生徒が主体的に活動する、活力ある学校づくり



【目指す生徒像】

- ◎学ぶことによるこびを持ち、進路実現に向かう生徒
- ◎明るいあいさつができ、けじめのある生活ができる生徒
- ◎自他を認め、主体的に活動できる、たくましい心と体を持つ生徒

【目指す教職員像】

- ◎生徒個々に向き合い、心を育て、社会に通用する人材の育成を目指す教職員
- ◎組織として、連携・協力し、向上心を持ち学び続ける教職員
- ◎社会や時代の流れに即した視点を持ち、地域や保護者・生徒に信頼される教職員

何ができるようになるか

- ◎学校教育の基本
- ①学習した知識と技能を生活や社会に活かす
- ②対話や先哲の考え方を手掛かりに自らの考えを深める
- ③学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成と関連付けた主体的な学びを実現する

何を学ぶか

- ◎教育課程の編成
- ①教科横断的な視点
 - 「情報活用能力の育成」
 - 「言語活用能力の育成」
- ②各教科で育む資質・能力の明確化
- ③各教科で目標や内容を構造的に示す

資質・能力の育成

何が身に付いたか

- ◎学校評価と学習指導の改善
- ①教科等の見方、考え方を働かせた探求のプロセスを身につけ、自ら学び考える力の育成
- ②自他を大切にし、対話や連携により協働し、自ら意欲的に活動する力の育成
- ③自らの学習計画や体調管理など、自ら管理調整する力の育成

生徒の発達をどのように支援するか

- ◎配慮を必要とする生徒への指導
- ①生徒個々と向き合い、生徒理解に努める
- ②情報を共有し、組織で連携・協力し、様々な視点から適切な配慮を行う
- ③家庭と地域、関係機関等との連携を密にする

どのように学ぶか

- ◎教育課程の実施
- ①誰もが受け入れられる支持的風土のある学級の確立
- ②生徒の学習過程の改善を目指した授業改善学習意欲の喚起、自らの変容を自覚できる場の設定
- ③思考を深めるなど、探索する対話的な学びの場の設定

実施するために何が必要か

- ◎指導体制の充実 家庭・地域との連携・協働
- ◎学びに向かうための集団作り(学級運営、生徒会活動、部活動、小中連携、など)
- ◎学びを支える力の育成(家庭学習支援、家庭との連携、など)
- ◎地域連携、地域資源の活用(学校運営協議会、PTA活動、ゲストティーチャー、など)
- ◎安全・安心な学校(学校公開、情報発信、地域連携、など)

教職員のスキルアップ

- ・研修の充実
- ・学びの推進・後押し
- ・意識改革